浦口こうてんの 県政報告

発行：浦口こうてん事務所 〒641-0045 和歌山市堀止西1－10－14
TEL：073－424－4860 FAX：073－424－3733
E-mail：mail@kouten-u.jp
URL：http://www.kouten-u.jp
Facebook HP 浦口こうてん 検索
令和６年(2024)3月 Vol.17

2040年（令和22年）人口激減（現89万人→69万人）超高齢（現33%→40%）社会へ

しかもこれまでの20年間（2000年～2020年）より、これからの20年間（2020年～2040年）が約1.6倍のスピードで減少！

浦口こうてんの県政報告
発行：浦口こうてん事務所 〒641-0045 和歌山市堀止西1-10-14 TEL.073-424-4860 FAX.073-424-3733 E-mail uraguchi@nnc.or.jp http://www.nnc.or.jp/uraguchi
平成16(2004)年6月 Vol.2

人口激減！どうする和歌山

20数年後、和歌山市11万人減少で27万人に!?

浦口高典議員初の一般質問で、「和歌山の危機」を訴える

平成15年12月定例議会において、9月議会での予算委員会での質問に続き、一般質問に立ち、「人口減少社会における政策の方向」について木村知事はじめ、5人の担当部長に質した。その独自の観点からの提言は、とても新人議員と思えない堂々としたものであり、当局から積極的な答弁を引き出すことができた。（一般質問及び答弁、全文掲載）

●浦口議員（自民）
人口激減の和歌山県。この夢のない切ない思いを満たす木村公一知事の答弁は？

議長のお許しを得まして、通告にあります一般質問をさせていただきます。新生たかやま県議団の浦口こうたかと申します。よろしくお願いいたします。

質問に入ります前に、この四月の県議選、議員等当選以来、今回初めての議会の壇上にたたせていただくことに大変感動を覚えます。

と申しますのは、私の政治の師であります第三次中曽根内閣の運輸大臣、亡き和田貞夫先生、あれから六十年、ふるさとの和歌山の発展のために言っつ、ふるさとは言っつ、ふるさとは言っつ、ふるさとは

“人口減少先進地”県都・和歌山市に「夢と希望のある政策」を!!

はじめに遅くなりましたが、今年4月に行われました統一地方選挙におきまして、われわれ**国民民主党**に対して、力強いご支援を賜り誠にありがとうございました。このご支援を議会や地域社会において、最大限活かせるよう、今後も不断の努力を積み重ねて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて最近では、枕詞のように**「人口減少、人口減少」**と言われるようになりましたが、実は私が20年前に県議会に初登壇（2003年）し、訴えた第一の大きなテーマが**「人口激減!どうする和歌山」**でした。ただその時は、県当局も県議会もほとんど関心を示しませんでした。しかし、これから**「大きな人口減少時代がやってくる。一体どうしますか?」**という趣旨で、敢えて警鐘を鳴らす訴えでした。

当時の直近の**国勢調査（2000年）では、県全体で約107万人**以上あった人口が、20年後には92万人になると推計も述べましたが、皆他人事のようでした。しかし、現実はそれ以上に減少するスピードが速く、**現在では約89万人**となり、**年間1万人近くの人が減少**しております。

またこれも4年前の県議会（2019年）で述べましたが、全国で47あるの都道府県庁所在地の中で、1985年から2015年までの30年間で、**和歌山市が2番目に大きい人口減少率**であるということ。ちなみに**1番目が長崎市、3番目は青森市**ですが、長崎市は造船業、**和歌山市は鉄鋼業等の産業の縮小**が影響していることは、火を見るより明らかであります。（青森市は本州最北端で豪雪地帯であることが、大きな原因と思われます。）

しかしその長崎市が今、**「長崎スタジアムシティプロジェクト」**でプロサッカーチーム（V・ファーレ長崎）を中心に2万人集客のスタジアム建設だけではなく、そこを中心にホテル、ショッピングセンターオフィス、レストラン等で、地域を盛り上げ大きく再生しようとしております。

和歌山県は、それに匹敵するものとして、**和歌山市に多額の民間資金を投入する「和歌山IR」**を計画しておりましたが、昨年の5月の県議会で残念ながら否決されてしまいました。では一体どうするのか?

この**“人口減少先進地”県都・和歌山市に「夢と希望のある政策」を!!**――

岸本知事に、心より強く望む次第であります。

和歌山県議会議員〈6期〉　国民民主党和歌山県連代表

うらぐち　こうてん
浦口 高典

1955（昭和30）年生まれ、和歌山市今福在住
早稲田大学教育学部教育学科 卒業
［党　役　職］和歌山県連代表
［所属委員会］経済警察委員会
　　人権・少子高齢化問題等対策特別委員会
［地 域 活 動］ニッケンスクール高典塾（日本拳法師範・八段）

国民民主党和歌山県連（令和5年10月1日新聞折り込みチラシ）

「インターネット」より

長崎スタジアムシティプロジェクト＜全体概要＞

プロジェクトのポイント

- **民間企業が事業主体**となりスタジアム・アリーナを含む複合開発を推進。外部専門家のサポートも活用。
- 長崎県及び長崎市は、**協議会や検討推進チームを組成してプロジェクトをサポート**する体制を構築。
- 有識者へのヒアリングや国内外のスタジアム・アリーナの先進事例の現地視察など**手厚い情報収集を行い、計画に反映**している。
- スタジアム整備による**地域課題の解決などの周辺地域へもたらす経済的・社会的効果を検討**。

施設概要

所在地／アクセス	長崎県長崎市幸町／JR「長崎駅」徒歩約10分、JR「浦上駅」徒歩約10分		
面積	敷地　74,762.06㎡	延床	176,346㎡
構造	RC、S、SRC造　16階建		
観客席	スタジアム　：約20,000席 アリーナ　：約5,000席		
付帯施設	VIPルーム	あり（ホテル客室兼用）	
	飲食・物販	あり	
	その他	商業施設、オフィス、ホテル、駐車場など	
ホームチーム	スタジアム：「V・ファーレン長崎」（Jリーグ） アリーナ：「長崎ヴェルカ」（B3リーグ）		
スポーツ興行	• Jリーグ公式戦　年間約25日 • バスケットボール公式戦　年間約30日 ※ホーム開催試合に加えて、アウェイ試合のパブリックビューイング実施検討中		
防災機能	災害時の一時避難所として検討中		

施設写真

外観

スタジアム

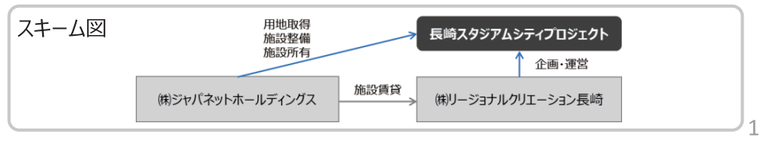
アリーナ

※本計画は構想段階のため今後デザイン含め変更の可能性があります。

事業概要

事業スキーム	㈱ジャパネットホールディングスが三菱重工幸町工場跡地を取得し、施設整備、土地建物を所有する。同社のグループ会社である㈱リージョナルクリエーション長崎が、維持管理・運営を行う。
事業主体	㈱ジャパネットホールディングス、㈱リージョナルクリエーション長崎
所有者	土地・建物：㈱ジャパネットホールディングス
整備方法	㈱ジャパネットホールディングスが民間事業として整備
管理・運営方法	㈱リージョナルクリエーション長崎が維持管理・運営を行う
事業期間	整備（予定）：2022年1月～2024年　夏頃　（約2年） 運営・管理（予定）：2024年　夏頃
事業収支	整備費　非公開　　管理運営費　非公開 利用料収入　非公開　　その他収入　非公開
行政の役割・支援	・民間都市再生事業計画　認定事業 ・スタジアム・アリーナ改革推進事業（先進事例形成支援）

スキーム図



和歌山は高知より更にランク下!!　＜浦口高典議員の質問に関する資料②　項目：1-(2)＞

脱「空白県」挑む高知

四国最後の参入目指す

天皇杯J1連破・過疎の街に熱気を

1993年に10クラブで始まったJリークは、30年で全国60クラブに広がった。一方、いまだにクラブのない「空白県」も6県ある。その一つ、高知でJリーグ入りに近づいているのが日本フットボールリーグ（JFL）の高知ユナイテッドだ。J参入を通して目指すのは、人口減と高齢化が進む地域の活性化という。

30歳のJ

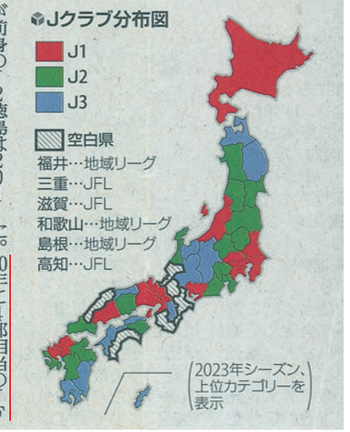
6月の水曜日、練習を終えた選手が高知市内の農家を訪れ、ショウガを出荷用の袋に詰めている。地元住民との交流を促進するため、クラブが始めたこの活動は2年目。選手2、3人が毎週、季節に応じて田植え、タマネギの出荷作業などを手伝う。収穫した野菜はホームゲームで販売もしている。DF宮本優は「支えてくれる人とのつながりを再確認でき、また頑張ろうと思える」と汗をぬぐった。

四国は「野球王国」と言われる。高校野球の数々の伝統校に加え、現在は4県で独立リーグも開催される。そんな中、3県ではJクラブが誕生し、大塚製薬が前身のJ2徳島は2014年、四国初のJ1昇格も果たした。ただが、高知県は企業の有力チームがないこともあり、取り残された。

高知ユナイテッドは16年、J入りを目指す県内2チームが統合して誕生した。20年に4部相当のJFLに昇格、昨年取得したJ3クラブライセンスを今年も申請した。地域貢献を重ね、公式ツイッターを約8000人がフォローするなど、知名度は高まりつつある。

❶農家の土居志乃さん（右）とショウガの袋詰め作業をする宮本（左）ら高知ユナイテッドの選手（6月）❷Jリーグ入りを目指して練習に励む選手たち

Jクラブ分布図



3県にJFL勢

残る「空白県」は福井、三重、滋賀、和歌山、島根、高知の6県。Jリーグ一歩手前のJFLには高知ユナイテッドのほか、三重、滋賀のクラブも所属する。J入会に必要なクラブライセンスについては、高知ユナイテッドのほかレイラック滋賀、ヴィアティン三重も交付を申請。来季にも悲願達成の可能性がある。

島根でもっともJに近い位置にいるのは、5部相当にあたる中国リーグのペルガロッソいわみ。福井の福井ユナイテッド（北信越リーグ）、和歌山のアルテリーヴォ和歌山（関西リーグ）もJリーグ入りを目指しているが、JFLへの参入クラブを決める全国地域サッカーチャンピオンズリーグの壁を破れないでいる。

Jリーグは「41都道府県にJクラブが生まれたことは喜ばしい」としたうえで、「空白」が残り6県となったことに「Jクラブがない地域においても加盟を目指すクラブが活動を行っている。サッカー振興の意味で空白県があるとは考えていない」と、さらなる普及、発展を見据えている。

まるごとで地域が一つになれるんじゃないかと」話す。3回戦はホームで横浜Cを下し、観衆3000人余りが熱狂。8月には川崎を迎え、J1勢3連破を狙う。

J3入りのハードルは高く、現在13位のJFLで2位以内が条件となる。今季のホーム入場者は平均約650人で努力目標の2000人には及ばない。現在プロ契約はなく一部で、運営費の増額も必至だ。

それでも、西村GMは言う。「野球はプロ球団の高知でのキャンプで『本物』が身近にあり、関係者が努力を重ねて文化になった。何十年遅れでも、そうなれたら」。四国で唯一「の空白」が埋まる日まで、クラブの努力は続く。（岡田浩幸）

高知からJリーグを目指す理由とは――。元日本代表で、前身のチーム監督などJ4年から携わる西村昭宏ゼネラルマネジャー（GM）は言う。「スポンサー営業に行って『Jリーグに上がりたいからお金をください』は通用しない。ウィンウィンの関係にならないと」

過疎化が進む県内でクラブが目指すのは、「そこにいけば何か楽しいことがある存在」だ。今年の天皇杯が可能性を示している。6月、G大阪を2―1で破ったアウェー戦を観戦した高知市の土居志乃さん（53）は「熱気がすごかった。新潟では地元商店街がファンでにぎわうと聞く。（Jクラブ誕生で）高知でも街に元気が出る。スタジアムに集

＜2023年（令和5年）7月25日　読売新聞＞
（注）アンダーライン・ラインマーカー等、本人加筆

＜浦口高典議員の質問に関する資料①　項目：1-(1)＞

和歌山県（県議会議員選挙区別）の人口及び将来人口推計

	選挙区	1985年	2020年	2040年	1985年→2040年	
					増　減	増減率
1	伊都郡	38,373	22,793	13,626	▲ 24,747	▲ 64.5%
2	東牟婁郡	56,980	34,771	21,583	▲ 35,397	▲ 62.1%
3	新宮市	40,465	27,171	17,639	▲ 22,826	▲ 56.4%
4	海南市・海草郡	82,255	56,625	38,068	▲ 44,187	▲ 53.7%
5	有田郡	56,496	43,161	28,958	▲ 27,538	▲ 48.7%
6	有田市	35,401	26,538	18,630	▲ 16,771	▲ 47.4%
7	日高郡	63,176	48,661	34,048	▲ 29,128	▲ 46.1%
8	田辺市	88,263	69,870	52,061	▲ 36,202	▲ 41.0%
9	御坊市	30,450	23,481	18,120	▲ 12,330	▲ 40.5%
10	西牟婁郡	44,743	39,183	29,383	▲ 15,360	▲ 34.3%
11	和歌山市	401,352	356,729	275,829	▲ 125,523	▲ 31.3%
12	紀の川市	64,431	58,816	45,893	▲ 18,538	▲ 28.8%
13	橋本市	56,755	60,818	45,550	▲ 11,205	▲ 19.7%
14	岩出市	28,066	53,967	50,228	22,162	79.0%
		1,087,206	922,584	689,616	▲ 397,590	▲ 36.6%

※2040年は、国立社会保障・人口問題研究所の推計（2013年3月）をもとに、日本創成会議が算出した人口

＜国勢調査等を基に浦口高典議員作成＞